いわき民報

平市田町四八番地電話三八一番
編集兼發行人　巳克輝
印刷人　千輝
日刊　但月曜を除く
定價一部九十錢　一月廿五円
發行所　いわき民報社

川部村會さよう解散

あくまで強氣の小野村長

【昨報】村民稅賦課問題獨斷的行動を非難され、村會兩場一致で不信任案を議決された川部村長小野五一氏は十五日遂に村會解散の擧に出た、村會解散は廢下でも最初のことであり、成行を重視されている、なお選擧は六十日以内に行われる

江名四倉兩港の改修決る

防波提の延長工事や流砂除去作業

江名漁港は運輸省指定工事（五割國庫）として本年度の工費五百五十万円計上近く繼續工事に着手することになった、今年度の工事個所は防波提延長八十米のうち四十米築造と港内の岩盤堀鑿が含まれている

四倉漁港の第一船漁は流砂のために埋もれ、昨年以來漁船の入港不可能となり、實の持ちくされの形であったが、三百万円の工費を投じ本年度に於て流砂の浚渫を行ふことになった

この作業には百馬力の動力を据へ電氣ポンプをもって海水と共に流砂を港外へ排渫する簡單な裝置になっている

實質的勞働に重點を

石炭局の奬勵物資新配給方法

石炭局ではヤマに働くものへ増産意欲の向上に相軍をかけるため、奬勵物資の配給制度を、單なる稼働日數により形式的配給を改善すべく研究中だったが、漸く勤勞課の手後の新方法によって配給することになった、新方法は同じ八時間勞働でも實質的勞働に重點を置いて點數制とし嗜好品の場合はリング制第二號物資配給通帳を作り、欲する時に購入出來るようにすることとした、全時に砂糖、キャラメル等は未成年者に多く一般甘味料は未成年に限ることとした、なお四月分の配給は人向關係で二十日ころになる豫定となる

國產タバコ二〇本、アメリカタバコ四〇本、刻タバコ制限なし、砂糖未成年五〇〇グラム、其他一〇〇グラムキャラメル未成年五〇〇個、その他二〇〇個、甘味料未成年三グラム、食用油五〇グラム、酒坑内夫一升四合、坑外夫六合

學校長會議

郡下學校長會議は十八日午前九時から湯本小學校に開き、即年度決算報告、本年度豫算の認定、本年度校長協議會の指導員が今度左の通り設置された、今後衛生体育に關係する體のよき相談相手となるので期待されている

【平】鈴木武雄（磐城高）佐藤武夫（磐城高校）横須賀俊一（平二小）大門セイ（磐女高）菅波ミノル（平二中）【石城郡】鈴木五郎（上遠野）田子榮作（内郷一中）比佐正吉（小名一小）太田原昭代（植田中）西牧シゲ子（湯本女高）

學校體育の指導員

衛生及び体育のよき相談相手に學童、生徒等に對する体育の増進を計る見地から學校体育事業その他の問題に就き協議する

野菜にリンク制衣料を

適用地域は平、小名濱、湯本、内郷

出廻の遅っている野菜に對し今度リンク制衣料品が特配されることになった—この適用を受ける地域は平、小名濱、湯本、内郷、で四月分の出荷から遡って六月までの數量が計算され▽大根、かぶ、人參牛ぼう、里芋、白菜、甘藍、ホーレン草、玉ねぎ、茄子、胡瓜、南瓜、は四十貫▽菜類六十貫毎に綿織物半反の割で特配がある

内郷反共同連結成大會

あす本社ホールで

最近共產黨の活躍は潛航的に猛烈を極め、石城地方に於ける產業經濟の復興に少からぬ障害を與えているので内郷町志相叫合の上共產黨を撲滅し祖國再建に乘出さんと反共同盟結成の準備を爲していたが明十六日午前十時から本社ホールにこれが結成大會を開くことになった

石鹼配給

一人半個來週中に

市では石鹼を來週中に配給すべく目下準備中で一人半個の割合

完全消化

平市の敎育復興寶くじ八千枚が

市の敎育復興寶クジは八千枚が四十万円の御當があり餘意これが消化に努力中だったが十四日完全に消化することが出來た

鹿島鑛で二名感電死

十五日午前一時四十分ころ常磐炭鑛鹿島鑛西部水平第一斜坑で第一巻機を卸引立てボーリング作業中、左の三名があやまって感電死した

工務淮員入鍬金太郎（二七）試錐補中野口和男（二二）全上平塚良次（二二）

縣衛生委員平を視察

翠ヶ岡病院等も

縣醫衛生關係委員一行は二十日平方部の衛生狀況視察のため來平、平保健所、日本醫療團、平病院、新星藥品工業株式會社及び翠ヶ岡病院等を視察する

原町高校が見事優勝

平丁業高校創立記念濱通高校野球大會

平丁業高校創立記念濱通高校野球大會は既報の如く十四日午前十時から平丁グランドで開きかつて相馬商業として强豪を誇った原町高校に凱歌か上った、成績次の通り

原　高 2—0 平工
磐　高 4—0 双高
（決勝）
原　高 7—5 磐高

鮮魚登錄の店舗變更日

市内鮮魚の變更登錄は二十五日行はれる小賣店舗は十八日まで市配給課へ出けば良い

衛生安全官理者急設を

平勞働基準監督局ではさきに各事業所衛生安全責任者資格試驗を實施したが、まだ未決定の事業所も少くない　で、該當適用事業所はこの際速かに決定、二十五日までに届出を要望している

精神科

内科
平市塩釜小路　アラタメ　新田目醫院　電15

配團トラック發見さる

但しタイヤ盜れて

配炭公團常磐支團では十二日夜勿來町大日本炭鑛職員事務所側に置いたニッザンのトラック新車を盜まれたが、手配中のところ十四日茨城縣高萩署員が發見したがタイヤ二本が外して盜まれていた犯人は不明

幼兒即死

荷車に轢れて

十四日夜七時頃小名濱町字榮町附近で祭禮の山車のかけ聲に全町字小濱荷馬車業佐藤多吉さん（二七）の馬が暴れ出し見物中の全町日大水雲工員渡邊實さん子男文ちゃん（七）は逃げおくれて荷車の下敷となり即死

いわき寸言

◇ヤミ値を知らぬけ馬鹿とおつしやる農地委員會係員もいることは驚く

◇こんな手合、そヤミを平氣でする手合とは違いますかナ

◇大衆を惡くするのもお役人の所業等と銘記すべし

◆移轉御通知◆
新事務所　平市田町五五（稅務署跡）
（舊）　平市公會堂三階
此度右記の處に移轉事務を開始いたしましたゝ御通知申し上げます
平勞働基準監督署　電話一〇〇一

骨董　貴金屬　高價買入れ
寶石　和洋服
平市南町平館西隣　電話九一番
中央會館

宅地譲渡廣告
場所　平市字彌宜町
面積其他　四三三坪　全部宅地隣接に而し工場店舗住宅敷地等何れにも適す
右宅地お譲り致します全部でも一部でも構いません御希望の向は急ぎ御來談の程を
平市字塩槌小路一二ノ六
横山德男

後藤守一教授の登呂遺跡解説

㊃ 史談會員　鈴木光四郎

登呂の經濟史　農業史　政治史的價値

登呂の水田の畦は耕地整理されたように海岸迄二キロの間に整然と地割されている。縄文式文化の時代は採集して生活した時代であるから所有ということはないが登呂の水田が地割してある點から見て甲、乙の所有という考え方が發生したのである。而もその所有權は均分されている點から見て或は理想的な平等財産制ははるかいまから考えられる。當時すでに今日の農地改革の考え方があつたのではあるまいか、この點は日本の農地制度の將來に重要な暗示を與えると共に日本經濟史の第一頁になると思われる。

地割された甲地は約六百坪乙地は約四百坪に分けられている。千年後の大化改新には人民の土地を公地、公民として男には二段、女にはその三分の二をもつて口分田とした大化時代の一反は約六百坪であり四百坪は三分の二になることから見て大化改新は中國の制度そのまゝ受け繼いだのではなく、昔から日本にあつた地割法を明文に書き示したものではあるまいか。この點が日本政治史にも重要な問題を投げているのである。

後藤教授の結論

登呂は日本の登呂となつたのである。文化國家建設の上から見ても登呂遺跡の發掘と研究は極めて重要である。登呂は縄文式文化の時代から彌生式文化への過度時代を物る最高の遺跡である。繰り返していうが縄文式文化の人々は日本人の祖先である。

以上のように約二時間設明された。吾々又同行の考古學研究所の吉田格君は石器や土器の説明をなし、慶大考學古教室の江坂輝彌君は土器時代を早期、前期、中期、後期、晩期に大分類し更に磯浦地によつて貝塚台、井草、花輪台、茅田、山戸、菊名、鶴山、黒潮藤、阿玉台、勝坂、らば山堀之内、大森、岩井、安行、眞福寺の各時代に小分類して説明された。御研究に感動しては教授の深く五時の汽車で帰路についたのである永山氏、根大氏の御好意に感謝して御告記をとめる次第である。

（二十三年五月二日記）

希望皆無の農事勞務者

勤勞意欲の減退ここにも反映

中公共職業安定所では農繁期を眼前に控えて例年農村からの求人に對し季節勞務者としてその應募者の斡旋につとめて來たが今のところ希望者はない、ただ一年を通じて雇用する農夫は今年になつて農村から五十名の求人者がありうち就職したもの三十名で更にそのまゝ落付いたものは尠なく約十名で農村向けの應募は振つていない、これら農夫の給與は食糧が豐富で心配無用と云うのかとり柄で住込五六百円乃至七八百円どころ、重勞働が要求されるので一般に嫌はれている形にあり勤勞意欲の減退しつゝある最近の世相がよくこゝにも反影している

優良赤ちゃん四名決る

一般に標準より良兒童福じ週間中の行事として市では十四日午後一時より公會堂日本間に優良赤ちゃん審査會を開き集つた滿一ケ年未滿の赤ちゃん百七十名のうち次の男女四兒を際審査入會に推薦することになつた、なおこの日の赤ちゃんは何れも發育が良く特に推薦組は標準体格より遥かによかつた

◇手摺町小野寺慶子（三ケ月）七キロ、六三・五センチ◇南町大越さん司（八ケ月半）九キロ、七一・八センチ◇白銀町酒井良二（九ケ月）九、五キロ七二・六センチ◇大町佐々木千恵（七ケ月）九キロ、七〇・九センチ

水戸專賣局員一行來平

水戸專賣局職員工員約三百五十名は奬勵慰安會として十四日午前十時着列車で來平、松ケ岡公園のツツヂを見たのち市内見物を行い午後三時の例車で歸水した

役員改選

平第三國PTA

平第三國PTA總會は十二日午後一時から開き、役員改選、前年度決算報告新年度豫算決定、會費變更等を行つた、役員は左の通りで會費は十円と決まつた

◆首長内木宗八◆副會長大内近雄、新家芳美◆理事大竹芳九助、長榮重、木村久彌、橘光三草野昇一郎、大和田ハナ、三井ふき男、入江セキ、國井一美、芹澤政資、高木喬、藤倉武雄、清水安弘、◆專務理事谷伸六郎、なお專門分科部役員も改選された

意注御は トラック

平地區署取締りに乘出す

平地區では最近交通違反が多くトラックで人間を運ぶもの良大物件を横職しながら屈用を意っているもの等々もあるので交通上危險が少くないのに鑑み、今度左記要項によつて斷呼たる取締りに乘り出すことに決定した

◇貨物自動車を一時乘用に使用する場合は必ず許可を受けること

◇貨物自動車に分割出來ない貨物を積む場合は道路交通取締令第三十八條第一項により必ず許可を受けること、この場合積む貨物の兩端に（赤色の布等をつけ危險防止に努め夜間は赤色の提灯をつけること）取締令には白色灯をあるも縣では赤色灯とする）

◇貨物の轉落を防ぐよう充分な措置を講ずること

六農委會の運營狀況調

農地買收は七月一日を以つて總締くくりがつけられるので十五日から二十五日までを第七期農地買收徹底週間が催されるので、平市を始め、赤井高久、飯野、磐崎、植田の六農地委員會の運營狀況や買收成績その他地主小作のいざこざ問題等の調査を行い、今後の買收の徹底に資することになつた

米十二俵

昨日平市署の收獲

平市署では十四日二三二、一〇二、二〇八その他の列車を急襲精米十二俵ほかの通り

カメラ

高價買入

平市三丁目本通　タナカ

の收獲をおさめた

【有主物】◇精米二三〇件六四九、八キロ◇糯米五件二九、五キロ◇麥類四件十三キロ◇大豆四件九、五キロ◇小豆十六件七五キロ◇穀粉四件十九キロ◇甘藷一件五キロ◇馬鈴薯二件九、五キロ◇うづら豆二件十六キロ【無主物】◇精米二六件一三九、五キロ◇大豆一キロ◇小豆一件五キロ

タイヤや自轉車を盗む

朝鮮生れ住居不定無職前科二犯木村三郎こと朴知哉（三二）は十四日窃盜罪で平署に檢擧、全人は去る十二日午前二時半頃市内南町オートバイ修理業星野忠さん（五〇）方表ガラス戸を外し修理場にあつた三輪車用タイヤ一本及びチューブ一本、約一万円相當を盗み新川端の畑に隠し、更にその足で一丁目本活版所の自轉車一台並にカーテン一枚を盗んだ上午三時半頃カーテン二枚を平驛待合室で年齢四十五才位氏名不詳の男に六百円で賣り盗んだ自轉車に前記タイヤーチューブをつけて翌日内郷町大字宮山崎自動車修理工場へ賣込まんとして怪しまれ密告され内郷署員と平署員が刑事等に捕われたも

配給米盗まる

十五日午前十時半頃市内白銀町鐵道官舎遠藤三郎さん（四六）方で留守居の妻トマさん（三〇）が砂糖配給を受けに行つた間に米びつから前日配給を受けたばかりの米一斗を縄ごと盗まれた

他人の俸給を横領

湯本町傾斜大村光郎（一六）―假名―は去る十三日の常磐炭礦會計口に巧みに志賀某の印を利用三千円の價金を詐取したこと發覺、湯本署へ

奇特な盲人

平署へ十四日ホンの僅少ながら罹災孤兒たちのために御利用下さいと二百円を寄せた盲人がある、右は双葉郡十郎村馬谷須藤幸太郎さん（三〇）で平署等で浪曲や歌を唄つては盲目の身に両親を養つているものと判り、署でも感謝つつ手續をとることしか

小名濱水産高等藝能會

郡下學校長協議會は八日學校小學校に開く

優秀各種
ミシン
販賣・修理・部品
平二丁目安田銀行向側
石川商會ミシン部

タイプ販賣
出張修理
榮・タイプラー商會
平市田町五五
電一一〇四

讃美歌練習會
日時　五月十六日（日）午後二時―四時
場所　いわき民報社　一階
講師　平島先生
入場料　五圓
主催　平地區YMCA
後援　日本基督教團磐城教會

▽讓アミノ酸醤油工場△
住宅　十九坪　工場　二十二坪
目下操業中、製壜並に給水製造設備付
委細面談　勿來町大字關田字南町
番場平太
勿來驛より約二十分南へ勿來海水浴場附近

皮膚科
泌尿器科
江尻醫院
平市材木町一二
平東寶座（電一四八）